

災害時における公共交通情報システムのあり方に関する検討委員会  
第5回委員会 議事概要

日時：平成19年8月31日（金） 10：00～12：00

場所：経済産業省別館 1020会議室

[議事要旨]

1. 議題1

事務局より「災害時における公共交通情報システム」実証実験【2次】の内容について説明があり、委員によって承認された。

公共交通事業者が情報を提供する時期について、本実証実験と20年度の本格運用開始までの全体スケジュールについて議論がなされた。

2. 議題2

事務局より「災害時における公共交通情報システム」1次実証実験で今後の検討課題とされた事項への対応について説明があり了承された。

システム連携のコスト抑制についての資料表記について議論がなされ、公共交通事業者のみが検討すべき課題ではなく、国、情報提供事業者を含め全体で検討すべき課題であるため資料の表記を変更することとなった。

提供情報の統一について議論がなされ、利用者のサービス向上の観点から各業界にて検討いただき、全体としても継続検討することとなった。

システム運用についてセキュリティに関するルールの確立を、今後事務局にて検討することとなった。

一般利用者へのメール配信について議論がなされ、特に災害時には一般的にメールの利用が飛躍的に多くなることが想定されるため、慎重な検討が必要であるとの見解になった。今後、利用者の動向把握等も含め評価を行い慎重に検討していくこととなった。

3. その他

次回の検討委員会開催日は別途連絡することです承された。

以上